



2010.10 No.15

えひめ

Contents

特集

美しい海を未来へ
～海洋環境整備事業～

●ニュース&トピックス

●現場だより ...

～現場見学会を開催しました～

～松山港外港地区で岸壁(-13m)の
ケーソンの据付を行いました～





特集

海洋環境整備事業

美しい海を未来へ ～海洋環境整備事業～



▲浮遊ごみを回収する「いしづち」

そこで松山港湾・空港整備事務所では、昭和52年より清掃兼油回収船「いしづち」を配備し、浮遊ごみや海へ流出した油の回収を行っています。

●「いしづち」の作業海域

「いしづち」の作業海域は、西は佐田岬の先端から東は香川県との県境までの約2,800kmに及びます。これは、愛媛県の面積（5,677km²）の半分とほぼ同じ広さです。



▲海に浮遊するごみ



▲海岸に打ち上げられたごみ

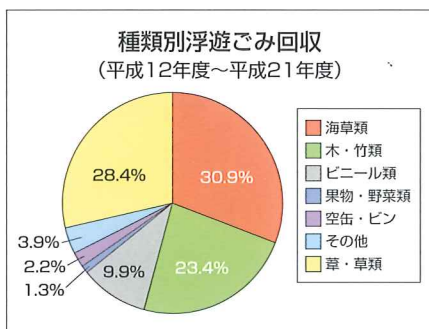
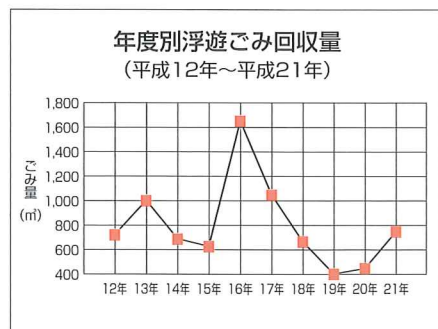


●「いしづち」のごみ回収

「いしづち」がごみ回収を始めた昭和52年度から平成21年度までに回収した浮遊ごみの量は約26,500m³になり、大型トラック（10t）約3,800台分の量に相当します。

また、回収した油の量は470m³（ドラム缶2,350本分）になります。

回収されるごみは海草や草木が多いですが、ペットボトルをはじめとするビニール類などの生活ごみも多く回収されています。



▲大きなごみはクレーンを使って回収します

今後も美しく豊かな瀬戸内海を守るために当事務所では海洋環境整備事業に取り組んでまいります。

競争力のある地域を目指して

瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会総会を四国中央市で開催

「瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会」(※)の平成22年度総会が、5月28日(金)から29日(土)まで四国中央市で開催されました。

総会の第一部では、瀬戸内海の島々を舞台とした「瀬戸内国際芸術祭」や先導的な会員活動への支援をはじめとする今年度の事業計画等が審議され、会員の賛成により全ての審議案件が承認されました。

続く第二部の「第4回瀬戸内海首長サミット」では、瀬戸内海沿岸の12市町の首長(うち愛媛県からは四国中央市、伊予市、大洲市、八幡浜市、上島町の5市町長が参加)と国土交通省関係者を交えて瀬戸内海沿岸地域が持つ多様なポテンシャル活かした地域づくりについて活発な意見交換が行われ、「競争力のある地域を目指して～産業振興、観光を活かした地域振興～」に関する提言が決議されました。



※瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会

瀬戸内の各地域が一体となり、海を活かした地域づくりを考え実践することにより、瀬戸内海地域全体の更なる振興と発展を図ることを目的として平成3年5月に設立された。



守っていきこう美しい瀬戸の海

リフレッシュ瀬戸内を実施

「瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会」の活動の一環として瀬戸内海沿岸の海岸を清掃する「リフレッシュ瀬戸内」が6月から8月にかけて各地で実施されました。

今年の愛媛ブロックの拠点地となった伊予市では7月18日(日)に市内の各海岸で一斉に大掃除が行われました。

当日は晴れ渡った天気の下、伊予市長の挨拶の後、地元自治会や小学校の児童、ボランティア1,127名の参加により流木やプラスチック、金属ごみ等約14トンのごみを回収しました。立っただけでも汗ばむような暑さでしたが、多くの皆さんが熱心に清掃をしていただいたおかげで美しい海岸の姿を取り戻すことが出来ました。

清掃活動終了後、伊予市森海岸において長年に渡り清掃ボランティア活動を行ってこられた「伊予市立北山崎小学校PTA」の方々に当事務所長より感謝状を授与し、その活動に感謝の意を表しました。(愛媛県内では、その他に下記の方々が「海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰」を受けました。)

今回の清掃活動では短時間で多くのごみが回収され、中にはボートなどの粗大ごみもありました。美しい海岸を守るために継続した清掃活動とともに“海を汚さない”という意識を私たち一人一人が持つことが大切だということを実感できた一日でした。



▲親子で一緒にお掃除



▲当事務所長より伊予市立北山崎小学校PTAに感謝状を贈呈しました

「海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰」(敬称略)
諏訪崎を愛する会(八幡浜市)
今治市立亀岡小学校(今治市)
西海支部母子寡婦福祉会・西海民宿組合(愛南町)



現場だより

～現場見学会を開催しました～

◎学生現場見学会を開催

5月18日(火)・25日(火)の2日間に渡り、将来の技術者の担い手となる愛媛大学工学部の新入生97名を対象に現場見学会を開催しました。

現場見学会では、松山港外港地区岸壁(-13m) 築造工事の現場とアイロット(愛媛国際物流ターミナル)を見学しました。

アイロットでは担当者より概要説明を受けた後、植物くん蒸所等の各施設を見学し、岸壁築造工事の現場では基礎工事の様子を海上より見学しました。

普段は見ることの出来ない工事や物流の現場に学生の皆さんは、担当者に質問をしたり、作業の様子をカメラで撮影したりと熱心に学んでいました。



▲コンテナ荷役の作業を見学する学生

～みなとのしくみを調べてみよう!!～

夏休みに小学生を対象とした見学会を開催

◎松山港現場見学会「みなとウォッチング」を開催

8月4日(火)、小学生と保護者の方を対象に、松山港現場見学会「みなとウォッチング」を開催しました。

この「みなとウォッチング」は今年で20回目を迎える当事務所の恒例行事で、今年も暑い中、多くのお子さんと保護者の方に参加して頂きました。今回の「みなとウォッチング」では、まず、アイロット(愛媛国際物流ターミナル)の各施設を見学し、港の物流が生活に果たしている役割等を学んでもらいました。その後、船に乗り、松山港沖で海面清掃中の清掃船「いしづち」の作業の見学や当事務所の事業紹介を行いました。事業紹介は、クイズ形式で行い楽しみながら港の役割について学んでもらいました。また、お子さんだけでなく保護者の皆さんからも色々と質問を頂き、港について興味を持って頂いた様子でした。

この見学会が夏休みの思い出づくりや課題研究のお役に立てればと思います。



▲船上より「いしづち」の作業を見学

◎地盤工学会見学会を開催

第45回地盤工学研究発表会が愛媛大学で開催され、後援行事として8月18日(火)、小学生と保護者の方を対象に松山港と松山空港の現場見学会を開催しました。

松山空港では、普段は入ることが出来ない滑走路の周辺をバスで回りながら見学し、当事務所の空港整備事業の説明を行いました。続いて松山港では船で港内を見学し、整備中の松山港外港地区岸壁(-13m) 築造工事の概要や松山港国際コンテナターミナルの役割について説明を行いました。当日は、運良く飛行機が離陸するところやコンテナ船が荷役作業を行っているところを見学でき、参加者の皆さんにも喜んで頂けたようでした。



▲松山港の工事現場を船から見学



◎松山港外港地区で岸壁(-13m)のケーソン(調整函)の据付を行いました。

松山港湾・空港整備事務所では、松山港外港地区国際物流ターミナル整備事業の一環として、水深13mの岸壁整備を進めており、6月29日の夜から30日の朝にかけて岸壁のケーソンの据付工事を行いました。

作業では2,200トン吊起重機船を使用し、近隣にある松山空港の運航に支障の無いよう夜間での施工となりました。本ケーソンは調整函であるため、前後の既設ケーソンの間にはめ込むように据付を行うことから慎重な施工が求められましたが、無事据付が完了し、埋立地内の閉め切りが完了しました。



▲起重機船を使ってケーソンを据付

◎建設関係功労者を表彰しました。

7月27日(火)、松山港湾・空港整備事務所では「国土交通day」にあたり、当事務所長から港湾関係建設功労者を表彰しました。今回表彰されたのは右記の皆様です。(敬称略)



▲受賞者の皆様、おめでとうございます。

『国土交通day』って?

国土交通行政に関する意義・目的・重要性を広く国民に周知することを目的とした記念日で、毎年7月16日。これは、国土交通省設置法が公布された日(平成11年7月16日)を記念しています。



【優良工事表彰】

受賞者：五洋・あおみ特定建設工事共同企業体
工事名：松山港外港地区泊地(-13m)浚渫工事
受賞者：井原工業株式会社
工事名：三島川之江港金子地区防波堤(西)工事

【優良業務表彰】

受賞者：株式会社日本空港コンサルタンツ
業務名：松山空港誘導路改良実施設計

【優良下請企業表彰】

受賞者：大新土木株式会社
工事名：松山港外港地区泊地(-13m)浚渫工事

【優秀建設技術者表彰(工事)】

受賞者：小島 節夫(五洋建設株式会社)
工事名：松山港外港地区泊地(-13m)浚渫工事
受賞者：安藤 博行(井原工業株式会社)
工事名：三島川之江港金子地区防波堤(西)工事

【優秀建設技術者表彰(業務)】

受賞者：尾上 正浩(株式会社日本空港コンサルタンツ)
業務名：松山空港誘導路改良実施設計

【優良下請技術者表彰】

受賞者：上村 隆浩(大新土木株式会社)
工事名：松山港外港地区泊地(-13m)浚渫工事

お知らせ

「みなとまちづくり研究会
(ウォーターフロントフォーラム in 八幡浜)」が
八幡浜市で開催されます

11月13日(土)から14日(日)まで八幡浜市において「第5回みなとまちづくり研究会(第24回ウォーターフロントフォーラム in 八幡浜)」が開催されます。

期間中、全国にある「みなとオアシス」が集まってそれぞれの地域の取り組みを紹介・意見交換する「みなとオアシス全国協議会総会」や全国の「みなとオアシス」から取り寄せた特産品を販売する「全国みなとオアシス物産展」、養殖魚祭りなど、多彩なイベントが予定されています。



▲八幡浜港

日時：11月13日(土)から11月14日(日)
場所：八幡浜市スポーツセンター、新町ドーム他
八幡浜市内各所で開催
お問い合わせ：八幡浜港まちづくり協議会
(事務局：八幡浜市役所水産港湾課)
TEL：(0894) 22-3111



出前講座・現場見学のご案内

四国地方整備局では、私たちが取り組んでいる事業や施策について、もっと理解を深めてもらうため、職員を派遣する「出前講座」や皆さんに現場にきてもらう「現場見学会」を受け付けています。

出前講座では、意見交換も交えながらニーズや生の声を聞かせていただき、今後の国土交通行政に反映させていきたいと考えています。

詳しい内容は、以下のホームページをご覧ください。

出前講座：<http://www.skr.mlit.go.jp/kaisai/demae/demae.html>

現場見学：<http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/spotguide/top.html>



— 事務所位置図 —



〒791-8058 松山市海岸通2426-1
TEL 089-951-0161 (代表) FAX 089-946-8010



〒799-0402 四国中央市三島紙屋町6-45 四国中央市港湾庁舎
TEL 0896-24-1808 (代表) FAX 0896-28-1036